



まいばら事業仕分け2011結果報告

たばこ販売振興連絡協議会補助金 税務課

たばこ税の増収などを目的に市が協議会に交付している補助金の妥当性・有効性について議論が交わされました。

仕分けでは、協議会が啓発や美化活動を行っているものの、それが増収につながっているかの効果測定ができていないことについて評価者が指摘。また、県内にはすでに補助金が廃止された市町があることから、米原市としても検証のうえ手法を整理し直すべきとの意見がありました。

仕分け結果 **不要**

(不要3/国・県実施 1/市実施・内容規模見直し2)

8月21日(日)、ルッチプラザで
「まいばら事業仕分け2011」を
開催しました。

15事業18件を対象に議論した結果、

不要 **3**件
市実施 現行通り **1**件
市実施 内容規模見直し **14**件 となりました。

仕分けの結果に基づいて各事業を再構築し、来年度以降の予算に反映していきます。

また、仕分けの資料は、市の公式ウェブサイトと市政情報プラザで公開しています。ぜひご覧ください。

お問い合わせ 政策調整課(米原庁舎)
☎52-6626 ☎52-5195

市民活動団体等支援事業 政策調整課

市では協働のまちづくりを推進していますが、仕分けでは市とまちづくり団体との具体的な関わり方や団体支援の手法の妥当性が論点になりました。

団体支援に関する市の具体的な取り組みが、情報提供や活動団体の紹介冊子の作成、年に1回のまちづくり交流会などにとどまっているため、「継続性がなく手段としては不十分」という評価者からの指摘がありました。

そして、「政策調整課としてより幅広く、かつ継続的に事業を拡大してほしい。特に新規団体の発掘や若者の支援の強化も必要」との前向きな提案も出されました。

仕分け結果 **市実施・内容規模見直し**

(市実施・現行通り2/市実施・内容規模見直し4)

消防団員活動事業 市民安全課

非常備の消防組織として消防団が組織されていますが、現在市が担っている消防団事務を消防署に移管することが主な論点になりました。

移管についてのメリット・デメリットを聞き取った評価者からは、「事務移管の有効性については理解するものの、あらかじめ市と消防署の相互の役割の見直し・事務整理が必要である」との意見が出されました。

また、団員報酬の妥当性など現状の検証や、女性団員の入団促進の必要性などについて指摘がありました。

仕分け結果 **市実施・内容規模見直し**

(広域実施2/市実施・現行通り1/市実施・内容規模見直し3)

社会福祉協議会支援事業

福祉支援局

市では、地域福祉の担い手である社協に対し、法人管理運営と地域福祉活動に関する人件費に補助金を交付していますが、介護保険事業者として民間事業者の側面をもつ社協に対する補助の妥当性について議論が交わされました。

評価者からは、「法人に対して100%の人件費を補助することの妥当性の検証を行うとともに、経営改善に向けて市の指導が必要である」と指摘されました。

仕分け結果 市実施・内容規模見直し

(市実施・現行通り1/市実施・内容規模見直し5)

シルバー人材センター支援事業

高齢福祉課

高齢者の就業機会の提供に取り組むシルバー人材センターに対し、市は人件費や事務所管理運営などについて補助金を交付していますが、その妥当性について議論されました。

評価者からは、「補助金はあくまでも自立に向けた支援であるため、独立採算制に向けた抜本的な経営改善が必要。そのためにも事務手数料の見直しや、利用者ニーズの把握、新たな分野での就業機会の拡大、会員の確保などを積極的に進めるべき」などの意見が出されました。

仕分け結果 市実施・内容規模見直し

(市実施・現行通り1/市実施・内容規模見直し4/市実施・民間委託1)

市有バス運行事業

自治振興課

市では学校支援バスや幼稚園バスなど、市の他部署においてもバスを保有していますが、今回の仕分けでは自治振興課が保有している3台のバスの効率的な運行方法について議論が交わされました。

仕分けでは、バスの運行を民間委託方式に変更した場合の経費比較が提示されたものの、評価者からは将来的な車両の更新経費を加味したうえで比較検討すべきとの指摘があったほか、全体計画を立てたうえで利用制限をかけて台数を減らしていくことも必要との意見が出されました。

仕分け結果 市実施・内容規模見直し

(市実施・内容規模見直し5/市実施・民間委託1)

老人クラブ関係補助事業

高齢福祉課

高齢者の社会参加や生きがいがづくりに取り組む老人クラブに対し、市では連合会支部や単位老人クラブへの活動補助金を交付していますが、その妥当性や有効性について議論が交わされました。

評価者からは、補助団体に適切な指導を行うための決算書の分析ができていないなど、市が説明責任を果たせるよう精査すべきとの指摘があった一方、老人クラブの会員数が減少して組織が弱体化している状況を改善するためにも、市が積極的に支援をしていくべきとの意見も出されました。

仕分け結果 市実施・内容規模見直し

(市実施・現行通り1/市実施・内容規模見直し5)

結婚相談事業

商工観光課

もともとは農業の後継者対策として始まり、現在は定住対策の一環としても実施している結婚相談事業について、社会情勢や若者の結婚観が変化中、市がどのように関わるべきか議論が交わされました。

評価者からは、婚活イベントの対象者が限定的で参加者も少ないことなどが指摘され、「成果目標とする定住対策としては不十分な内容」、「都市部からの参加者を確保すべき」などの意見が出されました。また、相談時間帯を変更して、相談しやすい環境を整えてはとの提案もありました。

仕分け結果 市実施・内容規模見直し

(不要1/国県実施1/市実施・現行通り1/市実施・内容規模見直し2/市実施・民間委託1)

自治会まちづくり活動支援事業

自治振興課

市では、コミュニティ機能の強化・活性化を進めるため、各自治会の多目的広場の整備や備品整備、掲示板設置など、ハード面の整備を対象に補助金を交付していますが、その有効性・妥当性について検証が行われました。

評価者からは、「補助金がコミュニティの強化に結び付いているのか、またその意図が自治会に伝わっているのか疑問」との意見や、「補助金の審査の過程を明らかにするとともに、終期設定を検討する必要があるのでは」との指摘がありました。

仕分け結果 市実施・内容規模見直し

(市実施・現行通り1/市実施・内容規模見直し5)

人権対策事業

人権政策課

人権が尊重されるまちづくりを推進するために、市では市民のつどいや研修会などを開催していますが、教育委員会や県、他の団体でも類似事業が行われていることなどから、市として効果的な人権啓発・教育のあり方が論点となりました。

評価者からは、「人権はテーマが広いうえ、格差社会など新たに考えなければならない課題も生まれてくる。年1回の大規模な講演会も手法を工夫することが必要であり、テーマに即したきめ細かい研修会の方が効果的では」などの提案がありました。

仕分け結果 市実施・内容規模見直し

(市実施・内容規模見直し6)

はにわ館管理運営事業

生涯学習課 歴史・文化財保護室

近江図書館の複合施設である「はにわ館」は、息長古墳群の出土品を素材に地域文化の学習拠点として運営されてきましたが、設置されている「バーチャルミュージアム」が老朽化している状況などから、今後の運営のあり方が論点となりました。

評価者からは「現状の利用実態から考えて地域文化と教育とのつながりは薄く、多額の経費をかけてソフトを更新することは不要。例えば図書ギャラリーなど、図書館施設へ転換してはどうか」などといった意見が出されました。

仕分け結果 不要

(不要3/市実施・内容規模見直し2/市実施・民間委託2)

図書館管理運営事業

図書館

市では、2つの図書館と2つの公民館図書室で図書サービスを実施していますが、人口規模や地理的条件も含め、それぞれの特性を活かした図書館運営のあり方が論点となりました。

評価者からは、購入図書の選定の基準や蔵書の配分などについて質疑が行われたほか、2つの図書館のあり方については「山東図書館を中心館に位置付け、現状の蔵書状況や蔵書構成方針を見直し、それぞれ機能分担すべき」、また「はにわ館の有効活用とあわせて、近江図書館のあり方を考えることも必要」との意見が出されました。

仕分け結果 市実施・内容規模見直し

(市実施・現行通り3/市実施・内容規模見直し4)

農業組合育成事業交付金

農林振興課

米の生産調整目標を達成した農業組合に交付する交付金について、組合育成や農業振興における有効性が論点になりました。

仕分けでは、国の農業政策に関する話や、そもそもの農業組合の役割や機能などについて質疑が行われました。評価者からは「交付金の目的と組合の活動内容が一致していない」として抜本的な見直しを求める意見が出されました。

仕分け結果 市実施・内容規模見直し

(不要2/市実施・現行通り1/市実施・内容規模見直し3)

観光イベント支援事業

商工観光課

市の魅力ある観光資源を活用したイベントを支援するため、下記の4つの行事に補助金を交付していますが、補助金の目的や有効性、妥当性が論点になりました。

評価者からは、実行委員会と市の関わり方について質疑があったほか、「観光イベントの効果を経済効果につなげることが大切。その効果を把握し、観光ビジョンに基づく見直しを進めてほしい」との意見が出されました。

磯武者行列祭 仕分け結果 不要

(不要3/市実施・現行通り1/市実施・内容規模見直し2)

天の川ほたるまつり 仕分け結果 市実施・内容規模見直し

(市実施・内容規模見直し5/市実施・民間委託1)

中山道柏原宿やいと祭 仕分け結果 市実施・内容規模見直し

(市実施・現行通り1/市実施・内容規模見直し5)

雪合戦奥伊吹バトル 仕分け結果 市実施・内容規模見直し

(市実施・内容規模見直し4/市実施・民間委託2)

放課後安心プラン事業

こども元気局

昼間に家族が家にいない児童にとって、安全な居場所となる「放課後児童クラブ」・「放課後キッズ」について、その運営方法や、市民協働による事業のあり方が論点になりました。

仕分けでは、事業費の内訳や利用者のニーズ把握、利用料金などについて質疑が交わされました。

そして、判定結果は「現行どおり」となったものの、評価者からは「利用者が限定的であるため適正な受益者負担の検討」「ニーズが高い事業なので、どこまで拡充するかの見極めも必要」などの意見が付されました。

仕分け結果 現行通り

(市実施・現行通り3/市実施・内容規模見直し2/市実施・民間委託2)